



Ocean's Fukuoka

公益財団法人
福岡観光コンベンションビューロー 機関誌

オーシャンズ・フクオカ

No.100 春 2012

祝 オーシャンズ・フクオカは、
今回で100号を迎えました。

公益法人制度改革に伴い、平成24年4月1日から「公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー」として、活動を行っていきます。

○二階建て観光バス オープントップバスが運行開始
○2012年は大型コンベンションが目白押し



100号までのおもな福岡市のあゆみ

- 1987 (財)福岡コンベンションビューロー設立
オーシャンズ・フクオカ創刊
- 1989 よかトピア開催(アジア太平洋博覧会)
福岡ダイエーホークス誕生
- 1990 福岡市博物館オープン
ベイサイドプレイス博多オープン
- 1993 福岡ドームオープン
福岡市営地下鉄博多⇄福岡空港線開業
- 1994 (財)福岡観光コンベンションビューロー発足
- 1995 アクロス福岡オープン
マリンメッセ福岡オープン
ユニバーシアード福岡大会開催
- 1996 キャナルシティ博多オープン
- 1999 博多リバレインオープン
新国際線旅客ターミナルオープン
- 2000 九州・沖縄サミット福岡蔵相会合
- 2001 中世博多展
世界水泳選手権大会2001開催
- 2004 福岡ソフトバンクホークス誕生
- 2005 福岡市営地下鉄七隈線開業
アイランド花どんたく
- 2010 福岡パルコオープン
- 2011 JR博多シティオープン
九州新幹線全線開通
福岡ソフトバンクホークス日本一

100号によせて

当財団機関紙の「オーシャンズフクオカ」が100号を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援ご協力の賜と心より厚く御礼申し上げます。

「オーシャンズフクオカ」は前身の(財)福岡コンベンションビューローの機関誌として1987年に創刊され、1994年の(社)福岡市観光協会と合併後は(財)福岡観光コンベンションビューローの機関誌として発行を続けてまいりました。

機関誌には、その時々の福岡市の変遷をはじめ、コンベンションや観光における取組等を掲載し、賛助会員や学会・観光関係者等に情報提供や報告を行ってまいりました。

発刊当時全国第7位だった国際コンベンション開催件数も大型コンベンション施設のオープンや精力的な誘致活動が実を結び、21年、22年と2年連続で全国第2位となるなど、福岡市はコンベンションシティとして飛躍的に成長をいたしました。

また、博多港国際ターミナルの新設や新国際線旅客ターミナルのオープンで外国人観光客も大幅に増加。大型外国クルーズ船の博多港寄港も年々増加するなど、国際都市、またアジアのゲートウェイとしてますます発展いたしております。

これからも多くのお客様を福岡にお迎えするため、おもてなしの心で観光・コンベンションの振興につとめてまいります。引き続き、皆様のさらなるご支援とご協力をお願い申し上げます。



会長 末吉 紀雄
(公財)福岡観光
コンベンションビューロー

24年度の福岡の観光・コンベンションの目玉はコレ!

○福岡をまるごと楽しめる二階建て観光バス 福岡オープントップバス FUKUOKA OPEN TOP BUS

3月24日、新しい都市観光の目玉として市内の主要観光スポットをまわる二階建て観光バス「福岡オープントップバス」の運行がスタートしました。

バスは日本初となる国産オーダーメイドの2階建てオープントップ(屋根なし)で、路線バスでは味わえない眺望が堪能できます。また、元気なアテンダントが街を案内するほか、外国人にはipodタッチを貸与し、英語、中国語、韓国語で音声案内をしています。



都心を走る赤バスは、博多祇園山笠などの昇き山をモチーフに「祭り・博多」を象徴



○毎日運行の3コース! 天神・福岡市役所前からスタート。受付カウンターで乗車券を購入しましょう!

(1)シーサイドももち・福岡城址コース

都市高速で海沿いの景色を眺めながら、ヤフードームや福岡タワーなど福岡都心部をめぐるコース。
(所要時間 約60分)

(2)ベイサイド・博多街なかコース

ベイサイドエリアからJR博多シティ、櫛田神社などを歴史ある博多地区を中心に巡るコース。
(所要時間 約60分)

(3)福岡きらめき夜景コース

博多地区から福岡タワーまで福岡の夜景を満喫できるコース。
(所要時間 約90分)

○料金(1コース)

大人1,500円/こども(4歳以上小学生以下)750円
各コースの乗車券でそのコースと福岡都心フリーエリア内の一般路線バス、福岡シティループバス「ぐりーん」が乗り放題になります。

○天神・福岡市役所前からの乗車が予約できます!

電話での予約は前日まで。

予約は九州高速バス予約センター 0120-489-939
(または 092-734-2727)

[問い合わせ]西鉄お客さまセンター ☎0570-00-1010(または092-303-3333) ※英語、中国語、韓国語に対応
西鉄ホームページ <http://www.fukuokaopentopbus.jp>

○3,800人乗りの大型船も博多港寄港! 24年の外国クルーズ船の寄港は71回を予定

2月18日の韓国発の「クラブ・ハーモニー」(詳細は下記)をスタートとして、クルーズの季節が始まりました。中国発のクルーズは4月から。いよいよ最大3,800人乗りの「ボイジャー・オブ・ザ・シーズ」も6月から寄港予定。24年中の博多港寄港予定は全体で71回と今までで最高になっています。オール福岡でお迎えの準備をしているところです。



2月18日「クラブ・ハーモニー」歓迎式典
福岡市のゆるキャラたちが大集合!

◆これからの博多港寄港予定(平成24年2月6日現在)◆

船名(運航会社)	定員	寄港予定日
クラブ・ハーモニー (ハーモニークルーズ社)	1,000人	2/18・22・25・29 3/3・7・10・12・21・24 4/4・7・9・18・21・23
アマデア (フェニックス・ライゼン社)	600人	3/13
レジェンド・オブ・ザ・シーズ (ロイヤルカリビアン社)	2,074人	4/17 6/17・22・27 8/26 9/29
ボイジャー・オブ・ザ・シーズ (ロイヤルカリビアン社)	3,838人	6/21・26・30 7/5・18 8/1・15・27・31 9/2・6・11・16・21・28 10/3・10
コスタ・ピクトリア (コスタ・クルーズ社)	2,464人	5/20・25・30 6/4・10・15・19・24・29 7/5・9・15~16・21~22・ 27~28 8/3・23・27 9/1・5・9・13・17・22・27 10/9・14・18・22・26・30

※上記のほか、オーシャンドリームが4/25~28に寄港予定。

博多港ホームページ <http://port-of-hakata.city.fukuoka.lg.jp/guide/cruise/index.html>

これまでの外国クルーズ客船のレポートはビューローのホームページをご覧ください。

「クルーズニュース」<http://www.welcome-fukuoka.or.jp/info/genre/31/1.html>

平成24年度は大型コンベンションが目白押し！

平成24年度は福岡市で大規模コンベンションが相次いで開催されます。
主なコンベンションをご紹介します。

①アジア太平洋コントラクトブリッジ

【期間】2012年8月24日～9月2日 【会場】ヒルトン福岡シーホーク 【参加者(うち海外)】700人(300人)
知的オリンピックの一種目、コントラクトブリッジのアジア圏の大会。今回はAPBF(アジア・パシフィックブリッジ連合)ゾーンの枠を超え、WBF(世界ブリッジ連合)の全ゾーンから参加できる「地域制限のない」オープンな大会となります。9月1日、2日には福岡市長杯も開催されます。

②国際泌尿器科学会(SIU2012)

【期間】2012年9月30日～10月4日 【会場】コンベンションゾーン 【参加者(うち海外)】4,500人(3,000人)
世界107ヶ国地域から泌尿器分野の研究者・専門医が結集し、市民向けの公開講座も開催されます。欧米を中心とした参加者から、日本開催を楽しみにする声が続々と寄せられています。

③第4回国際ユニヴァーサルデザイン会議2012

【期間】2012年10月12日～10月14日 【会場】コンベンションゾーン
【参加者(うち海外)】12,000人(200人)
“みんなにやさしい・みんながやさしい”「ユニヴァーサルシティ福岡」を目指す福岡市で、国内外の専門家が集まり研究発表などを行います。一般に公開される展示や48時間デザインマラソンなどのイベントも行われます。

④ゴールデンオールディーズワールドラグビーフェスティバル

【期間】2012年10月28日～11月4日 【会場】雁ノ巣、海の中道など市内グラウンド 【参加者(うち海外)】4,000人(3,000人)
世界中から35歳以上のラグビー愛好家達が集うシニアのワールドカップ。日本はもとよりアジア初開催です。期間中は市民の皆様と参加選手との交流の場も多く設けられます。福岡市民のお祭好きなホスピタリティで大いに盛り上げましょう。

⑤第51回ライオンズ東洋東南アジアフォーラム in 福岡

【期間】2012年11月8日～11月11日 【会場】コンベンションゾーン、ホテルニューオータニ博多
【参加者(うち海外)】2万人(7,000人)
ライオンズクラブ国際協会の東洋東南アジア地区から2万人を超える人々が訪れます。歌手加藤登紀子さんも登場する環境セミナーや、被災地・東北の食も紹介するフードフェスティバルなど一般に公開されるプログラムもあります。2016年には4万人近くが参加するライオンズクラブ国際大会の福岡開催も決定しており、こちらも市民をあげて歓迎したいイベントです。

⑥第12回BRIT国際会議

【期間】2012年11月13日～11月16日 【会場】福岡国際会議場、釜山・東西大学 【参加者(うち海外)】200人(150人)
国境周辺地域における諸問題を議論する国際学会。国境を隔てた2都市を移動しながら開催されるという大変ユニークな会議で、今回も福岡から釜山へと期間中に会場を移しながら行われます。福岡・釜山超広域経済圏のコンベンション分野での連携が活かされる機会となります。



SIUベルリンで福岡会議
プレゼンをされる内藤教授



第50回フォーラム
(2011年11月フィリピン・バサイ)の様子

～三市(福岡市・熊本市・鹿児島市)共同上海観光プロモーション～



1月31日、中国上海市のホテルオークラガーデン上海(花園飯店)にて、九州新幹線全線開通に伴う三市合同の観光誘致プロモーションが開催されました。当初は中国の旧正月(春節)明けの日程だったため、説明会や交流の夕べに旅行会社やマスコミの方が参加して下さるかという不安がありましたが、150名の予想をはるかに上回る200名近い参加があり、抽選会や各都市のアピールを含めた余興、そして観光周遊モデルの紹介を行い、各都市の魅力を紹介しました。



福岡市からはJR九州や西鉄グループ、ヒルトン福岡シーホーク等の企業も参加。各旅行会社のツアー造成担当者へのアピールを積極的に行いました。

参加者からは上級者向けのコースと位置づけた「九州」や、東日本大震災の影響を受けていない安全な「日本」＝九州という形で売り出してみたいという声が多く見受けられました。

第37回日本脳卒中学会総会 (Stroke2012)の開催に際して

開催日 2012年4月26日(木)～28日(土)
開催場所 福岡国際会議場・福岡サンパレス

伝統ある日本脳卒中学会、第37回総会を、平成24年4月26日(木)～28日(土)、福岡コンベンションセンター(福岡国際会議場・福岡サンパレス・福岡市)にて開催させて頂くことになりました。

本会は、これまで、脳卒中診療や研究だけでなく、脳卒中を取り巻くさまざまな問題に包括的に取り組み、「脳卒中」のみを対象とした本邦唯一の学会として大きな役割を果たしてきました。そして、2001年から「日本脳卒中の外科学会」、「スパズム・シンポジウム」との3学会での合同開催が始まり、今回で12回目を迎えます。今日の脳卒中医療は、脳神経外科医、脳卒中内科医、神経内科医、リハビリテーション医、看護師、理学療法士、言語聴覚士、ソーシャルワーカー、行政担当といったさまざまな職種、分野が関わって成り立っています。そうしたさまざまな領域、職種間の情報共有の場として、近年、本学会の果たす役割はますます大きくなってきていることを実感しております。今回は「Stroke 2012」として、日本脳卒中の外科学会(会長 永田 泉 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科展開医療科学講座神経病態制御外科学教授)とスパズム・シンポジウム(会長 西澤 茂 産業医科大学医学部脳神経外科教授)との合同で開催致します。「脳卒中」に関わるさまざまな問題を、専門分野の枠を超えて議論し、また、共有することにより、本学会が日本の脳卒中医療の発展に寄与できることを切に願っております。

今回の学会は「脳卒中医療—新たなbreakthroughを目指して—」をメインテーマと致しました。4月28日(土)には、アクロス福岡にて市民公開講座を開催致します。多数のご参加をお待ち申し上げます。



会長 佐々木 富男
九州大学大学院医学研究科脳神経外科教授

国際東アジア考古学会第5回世界大会 (SEAA5)の開催に際して

開催日 2012年6月6日(水)～10日(日)
開催場所 西南学院大学・九州大学西新プラザ

日本・韓国・中国を中心とする東アジアの国々では、それぞれに考古学の研究が盛んにおこなわれています。中国に誕生した文明の影響をうけながら発展した周辺の諸地域が、やがては相互にさかんに交流しながら、各地域独自の文化と、東アジア全体の共通性を育んできました。

このような興味深い歴史を、東アジアだけではなく、世界の考古学者がこぞって研究し、多くの優れた成果が生み出されています。国際東アジア考古学会は、世界の研究者がそれぞれの最新・先端の成果を持ち寄り、英語を公用語として議論と情報交換をおこない、世界考古学のなかにおける東アジア考古学を発展させていくために、1996年に創立されました。4年に一度開催される世界大会は今回で5回目となりますが、初めての日本での開催となり、先史時代より東アジアの交流ハブとしての役割を果たしてきたこの福岡の地で、160件以上の報告やその他の行事により、学会史上最大の規模でおこなわれることとなりました。

今回の大会では、日・中・韓の考古学だけではなく、東南アジア諸国やシベリア地域とこれらの地域の交流を含む最先端の研究結果が披露され、古来から続く東アジアと周辺世界の結びつきがおりなすダイナミックな歴史のうねりがさらに明らかになることが期待されます。

現代におけるこのようなうねりの最先端に立つ福岡の地で、本学会が多大な成果をあげることが出来ますよう、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



実行委員長 高倉 洋彰
西南学院大学 教授

第60回全日本広告連盟福岡大会開催に際して

開催日 2012年5月16日(水)～18日(金) 開催場所 アクロス福岡

第60回全日本広告連盟福岡大会は、5月16日から福岡市で始まります。日本の新しい活力を福岡から全国に発信したい、と準備を進めてきました。

「アジアの元気を、日本の元気に。」—アジアの玄関「福岡」で語ろう、広告新市場—が大会のテーマです。昨年は東日本大震災の影響もあり、自粛ムードが広がりました。しかし、今年は「復興元年」としてむしろ気持ちを奮い起こすことが求められています。

広告の元気のもとです。ヨーロッパまで巻き込んだ金融不安の中で、アジアはなお前進を続けています。その玄関口として福岡も頑張っています。福岡大会で心を通わせ、広告新市場について大いに語り合しましょう。

福岡大会は昭和51年以来36年ぶりです。その前年に山陽新幹線の博多乗り入れが実現しました。昨年は九州新幹線が全面開通し、その記念の大会でもあります。

この間のアジアの躍進、そして九州・福岡の発展は目を見張るものがあるはずです。福岡大会は佐賀広告協会の協力も仰いでいます。福岡で語れることは、九州全体、そしてアジア、世界を考えるチャンスだと考えます。

今大会の記念講演は「まちづくりには『気』が大事」というテーマで九州、そしてアジアを見据えた事業展開をすすめるJR九州について、九州旅客鉄道(株)代表取締役社長 唐池恒二氏より講演いただきます。多数のご参加をお待ち申し上げます。



福岡広告協会 第60回全日本広告連盟福岡大会組織委員会
会長 多田 昭重

※内容が変更になる場合があります

Ocean's Fukuoka 5

アフターコンベンションにも最適！ 1年を通じて楽しめる

福岡の体験&まち歩きプログラム「ふくおか 福たび」

平成22年1月から実施している「福たび」には、これまで約1万人の方々に参加していただきました。

23年度は「家族の絆」や「福岡の食」がテーマのプログラムや、季節にまつわる祭りやイベントが体験できるプログラムなどを実施し、多くの方々に楽しんでいただきました。



○春の福たび
H23年3月～5月



○博多夏たび
H23年7月～9月



○秋の福たび
H23年9月～11月

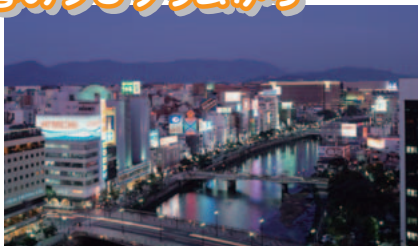


○冬の福たび
H23年12月～H24年3月

24年春の「福たび」は春休みや博多どんたくをテーマに、楽しいプログラムが盛りだくさんです。

また、福岡の近郊で春を楽しむプログラムもありますので、ぜひご参加ください。もちろん毎日利用できるものもあるのでホームページをチェックしてくださいね。

春のプログラムから



●夜の中洲よくばりツアー

5月26日(土) 18:00～
中洲で働くレディと同伴後、お店に行き食事とお酒と会話を楽しめます。
10,000円 (5日前までに予約)
予約先: 株式会社福一不動産
☎092-291-2103



如意輪寺で座禅体験

●座禅体験

4月21日(土)・5月20日(日) 13:30～
聖福寺の東部寺院、如意輪寺で1時間ほど座禅体験を行います。
1,000円 (3日前までに予約)
予約先: 如意輪寺 (によいりんじ)
☎092-681-0172



唐津街道姪浜を楽しむ

●町並みガイドツアーIN唐津街道姪浜

5月26日(土) 10:00～
昔ながらの宿場まちの雰囲気を残す町並みをめぐります。
700円 (前日までに予約)
予約先: 唐津街道姪浜まちづくり協議会
FAX 092-882-3831

詳しくは「ふくおか 福たび」ホームページ

<http://www.yokanavi.com/jp/fukutabi/index>

または **ふくおか 福たび**

検索

(英語、韓国語、中国語・簡体字、中国語・繁体字も対応)

※主催: 福岡市 ※福たび事務局: (公財)福岡観光コンベンションビューロー ※各プログラムのお問い合わせは、各プログラム主催者へ

第8回 観光案内所ネットワークミーティングを開催しました

平成22年から福岡市内や福岡市近郊の観光案内所間の情報共有や、おもてなしの向上を目的に今まで8回開催いたしてまいりました。回を重ねるごとに観光案内所間の情報のやり取りも、より一層スムーズとなり、観光案内所を訪れるお客様の満足度向上に大変役立っているという声も多く聞かれるようになりました。

毎回色々と趣向を凝らした内容で開催しておりますが、今回は春の季節前に桜の名所「福岡城・鴻臚館」を歩き事前勉強をしました。また、接客マナーの向上を目的に「JTB能力開発専任講師 佐藤講師」をお迎えし、「話す・きくスキル」について研修を受けました。

今後もメンバー全体で観光等の魅力を発信し、お客様に心から旅を楽しめる安心感と情報を提供する

「おもてなし向上」を目指します。

「観光案内所ネットワークミーティング」についてのお問い合わせは下記へどうぞ。

福岡観光コンベンションビューロー 総務部広報事業課 中村 ☎092-733-5050

博多どんたく港まつり

毎年200万人を超える人出で賑わう福岡市民の祭り『博多どんたく港まつり』が今年も5月3・4日に開催されます。

昨年は、東日本大震災を受け、『がんばろう!!日本』のスローガンを掲げ開催し、戦後、博多の町の復興祭として復活したこのお祭りが全国に元気を与え、日本経済の復興に資することができました。51回目を迎える今年のどんたくも『がんばろう!!日本』をスローガンに、『祭りでつなごう元気と絆』をサブタイトルに掲げ、日本中に元気をお届けする予定です。その「どんたくパレード」をゆっくり観覧いただける「観光栈敷席」をパレード沿道の「水上公園」に設置いたします。是非、ご利用下さい。



＜観光栈敷券を発売中＞ ※3月1日(木)より下記販売所にて入場券を好評発売中です。

- ◆前売券 1,500円(消費税込) 当日券 2,000円(消費税込) ※全席自由席・禁煙・再入場可能です。
- 【5月3日】 A券/13:00～15:50 B券/16:10～18:30 【5月4日】 C券/15:00～19:30
- ◆販売場所 チケットぴあ(Pコード 620-689) / ローソンチケット(Lコード 85428)
- ◆お問い合わせ 福岡観光コンベンションビューロー ☎092-733-5050

観光統計などのニュースが満載のメールマガジンに登録しませんか？

福岡市は福岡空港、博多港をあわせての外国人入国者数が76万人と日本で第3位のゲートウェイになっています(2010年)。特に博多港の外国人入国者数は、港湾では日本第1位です。空と海の数多くの定期旅客便、そして近年は中国発のクルーズ客船の旅行者が増えています。

福岡市では平成23年度より全国統一の基準に基づき「観光入込客統計調査」を実施しており、当ビューローではそのデータをわかりやすく分析し、観光にまつわるさまざまなニュースを含めて、観光やコンベンションにかかわる皆さまに配信をしていきます。ご希望の方はぜひ登録をお願いします。

■メールマガジンについてはこちら

<http://www.welcome-fukuoka.or.jp/travelinfo/805.html>

■配信希望の方はこちら

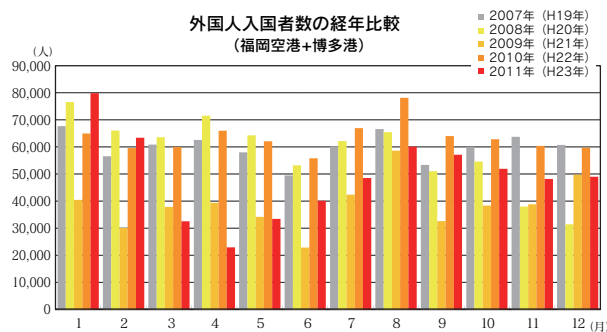
info@welcome-fukuoka.or.jp

会社(貴施設)名、ご担当者名、電話連絡先、メールアドレスを記入の上送信ください。

例えば

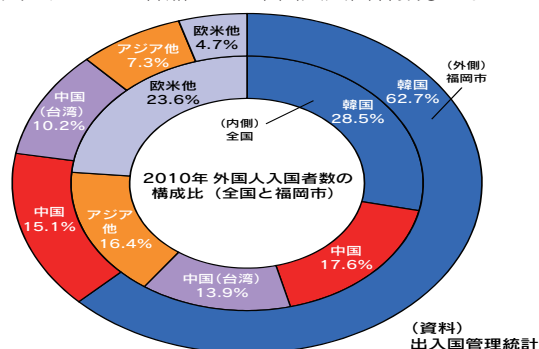
①外国人入国者数の経年比較

2010年の外国人入国者数は過去最高の76万人、2011年は震災の影響はあったものの順次回復傾向です。



②福岡への外国人入国者数の構成比

韓国人入国者数が6割以上と全国平均よりも高い。また、大型クルーズ客船による中国人入国者数ものびている。



春 博多の食 しろうおと博多どんたく

網の目に 消ゆる思ひの 白魚哉 高浜虚子

この俳句に詠まれている「しろうお」が福岡に春をつげる風物詩です。

とれたての透明な可愛い「しろうお」。ピチピチと生きたまま味わう「踊り食い」が博多っ子の食感を満足させます。その他、天ぷらや卵とじなど食べ方は色々!ぜひ、博多の春を味わってみませんか?

5月の爽やかな風と共に「博多どんたく港まつり」が今年も賑やかに開催されます(5月3日・4日)。例年全国から200万人以上の見物客がやってくる博多を代表する祭りです。あなたも参加しませんか?

文:福岡市観光案内ボランティア 矢口 靖彦



賛助会員の皆様、 「ビューローのホームページをご活用ください」

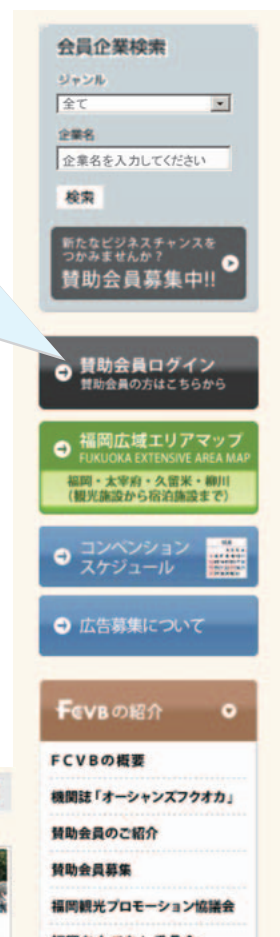
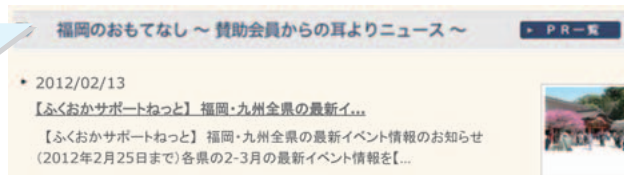
(公財)福岡観光コンベンションビューローでは、賛助会員様だけがログインできる専用ページを設けて、コンベンション(学会・大会・見本市など)情報の提供や会員PRの掲載を行っております。

コンベンションスケジュールについては可能な限り掲載していますので、福岡への入込客予測などをもとに、営業方針や業務体制を検討できるほか、イベントやキャンペーンの企画・立案などにも役立ちます。

なお、コンベンションに業務として参画をご希望の場合は、誘致部(コンベンションサポート担当)までご相談ください。また、会員PRは投稿をいただいてトップページに掲載していますので、皆様ぜひご活用ください。

賛助会員専用ページへは「賛助会員ログイン」をクリック。アクセスにはIDとパスワードが必要です。
操作方法やパスワードなどについてのお問い合わせは、当ビューロー総務企画課(092-733-5050)まで。
また、新たに賛助会員となって情報の入手・発信をご検討される場合も遠慮なくご相談ください。
当財団については、「FCVBの紹介」をクリックしてご確認ください。

～ 賛助会員からの耳よりニュース ～
このコーナーは自社の商品やイベント・キャンペーン企画のPRに最適!
賛助会員専用ページから無料で投稿でき、回数の制限もありませんので、積極的にご活用ください。



新賛助会員様紹介 (順不同・敬称略)

新たにご入会いただきました。

皆様のご入会を
お待ちしております

お問い合わせ
☎092(733)5050
(担当:なんり)

会費
年間1口
2万円から

RHトラベラー(株)九州(営)(土産品・各種ギフト販売)
福岡市中央区天神4-1-29 第5明星ビル5F
☎092-771-1591

(有)アームSP(広告・広報・イベントなどの企画)
福岡市博多区東比恵2-19-5-3F
☎092-477-6177

西日本印刷工業(株)(総合印刷業、手提袋もOK)
福岡市博多区井相田3-2-1
☎092-581-5636

(株)テンリョウ(海産物加工販売)
福岡市中央区那の津4-4-24
☎092-715-8132

ヒューマンアカデミー(株)(教育機関)
福岡市中央区天神1-10-3 天神MMTビル5F
☎092-725-2115

(株)オリエンタルコンサルタンツ九州支店(観光企画・施設管理)
福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
☎092-411-6209